

NEWSWAVE

~ 新しい時代を切り拓く実践経営情報紙 ~

発行

(株)本宮会計センター

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田 2 0 0 - 2

TEL 0243-33-5535 FAX 0243-33-4467

12 年度法人の申告漏れ額 9992 億円 調査件数は通則法改正の影響で 27% 減

国税庁がこのほど公表した今年 6 月までの 1 年間（2012 事務年度）における法人税調査実績によると、不正計算が想定されるなど調査必要度の高い 9 万 3 千法人（前年度比 27.4% 減）を実地調査した結果、うち約 73% にあたる 6 万 8 千件（同 26.0% 減）から前年度に比べ 15.0% 減の総額 9992 億円の申告漏れを見つけた。追徴税額は 2098 億円（同 3.6% 減）。1 件あたりの申告漏れは同 17.2% 増の 1071 万円となる。

実地調査件数は、1 月の国税通則法の改正で、課税理由の説明などが原則義務化されて事務作業量が増加した影響から、1 件当たりの調査期間が平均 2.6 日伸びたため大きく減少した。

また、調査した 18.3%（不正発見割合）に当たる 1 万 7 千件（前年度比 32.1% 減）が故意に所得を仮装・隠ぺいするなどの不正を行っており、その不正脱漏所得は前年度比 9.6% 減の 2758 億円だが、1 件当たりでは同 33.0% 増の 1613 万円と 3 年ぶりに増加した。

不正を業種別にみると、不正発見割合の高い 10 業種では、「バー・クラブ」が 45.4% で 11 年連続のワースト 1 位。「バー・クラブ」は、近年 25 年間で 24 回 1 位という不名誉な記録を持つワースト業種の常連。以下、「パチンコ」（29.8%）、「土木工事」（29.1%）の順で続く。

一方、1 件あたりの不正所得金額が大きい 10 業種では、1 位は「非鉄金属製造」の 5626 万円、2 位は前年まで 2 年連続トップの「パチンコ」の 5037 万円、3 位は「電気通信機械器具卸売」と続く。

健康寿命伸長産業は 3 分野で構成 健康ビジネスは ICT の活用不可欠

経産省では、健康寿命伸長産業を 3 つの分野で構成し、これらの現状が 16 兆円、これを 2020 年に 26 兆円に拡大する目標を掲げる。大別して 予防・健康維持、治療、介護・自立の 3 分野だが、経産省は「健康」と「医療」を分け、観光庁も加えて外国人向け観光ビジネス + 高額な医療サービス（保険外）も可能だ。

国は予防・健康維持の運動や食事サービスを数値化し、ロコモティブシンドロームにならない健康寿命延伸の実現を推進していくという。

そのため健康診断や各種検査、レセプト等のデータなど既に収集・蓄積されているものもある。ICT の活用と組み合わせ生活習慣や医療等のデータを分析し、どのような生活習慣をしていると病気になりやすいか統計的な傾向を見出せば、未然に病気を防ぐことにもつなげられる。

企業でも、貴重な人材の能力を最大限に発揮するため、社員食堂（例・タニタ）での健康管理、禁煙運動、社内でのリラクゼーションスペースの充実化など「健康経営」も企業力の目安だ。

近年は、スマートフォンや手軽な健康センサー機器を用いる健康管理アプリケーション類の普及が進んだ。さらに情報通信機器自体の開発・普及に加え、そこで得られたデータを健康管理や健康増進と結び付けるような商品・サービスの開発に向け、食料品、外食、旅行、金融、農業など安倍政権の規制緩和も追い風となって多種多様なビジネスが動き出している。



弊社では『MCS NEWS WAVE のメール配信』を促進しております！！
メールアドレスをご記入のうえ、0243-33-4467までご返信ください

メールアドレス

@

FAX の印字状況により、文字が読み取りにくい時は確認の為、当社よりご連絡をする場合がございます。

ご不要の場合または、該当者がお出でにならない場合は、FAX を返信頂ければ次週より配信を停止致します。